



令和 年 月 日 前 時 分 受 領  
後

# 出生届

令和 年 月 日 届 出

栃木県那須塩原市長 殿

受 理 第 号	令和 年 月 日	発 送 第 号	令和 年 月 日
送 付 第 号	令和 年 月 日	栃木県那須塩原市長 印	
書類調査	戸籍記載	記載調査	決 裁
調査票	附 票	住 民 票	通 知
			9-2 19-3

(1) 生 子 の 氏 名	(よみかた) 氏 名	父 母 と の 続 き 柄	<input type="checkbox"/> 嫡 出 子 ( <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 ) <input type="checkbox"/> 嫡 出 で な い 子 ( <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 )
(2) 生 ま れ た と き	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午 前 <input type="checkbox"/> 午 後	時 分
(3) 生 ま れ た と 所	番 地 番 号		
(4) 住 所	(アパート名など) 番 地 番 号		
(5) 生 ま れ た 父 母 の 氏 名 生 年 月 日	父 昭 和 平 成 西 暦 年 月 日 (満 歳)	母 昭 和 平 成 西 暦 年 月 日 (満 歳)	
(6) 本 籍	番 地 番 号		
(7) 子 の 同 居 を 始 め た と き	昭 和 平 成 西 暦 年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) 父 と 母 の 子 が 生 ま れ た と き の 世 帯 の お も な 仕 事 と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) 父 母 の 職 業	(国勢調査の年…令和 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業	母の職業	
そ の 他			
届 出 人	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長		
住 所	(4) 欄と同じ 番 地 番 号		
本 籍	(6) 欄と同じ 番 地 番 号 筆 頭 者 の 氏 名		
署 名	印	昭 和 平 成 西 暦 年 月 日 生	
事 件 簿 番 号	連 絡 先 ( )		

確認済

住所地  
 本籍地  
 母の従前戸籍  
 父母の婚姻年月日  
(平成 年 月 日)

## 記入の注意

※鉛筆や消すことのできるインクを使ったボールペンは使用しないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

住所、本籍等が上記(4)、(6)欄と同じ場合は記入しなくて結構です。

## ◎ご持参いただくもの◎

- ・母子健康手帳
- ・届出人の印鑑
- ・健康保険証
- ・預金通帳

※児童手当制度および乳幼児医療費助成制度があります。詳しいことは担当課へお尋ねください。



# 出生証明書

## 記入の注意

子 の 氏 名	男 女 の 別	1 男 2 女
生 ま れ た と き	令和 年 月 日	午 前 時 分 午 後
出 生 し た と 所 及 び そ の 種 別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ	番 地 番 号
	(出生したところの種別1~3) 施設の名称	
(11) 体 重 及 び 身 長	体 重	身 長
	グラム	センチメートル
(12) 単 胎 ・ 多 胎 の 別	1 単胎 2 多胎 ( 子 中 第 子 )	
(13) 母 の 氏 名	妊 娠 週 数	満 週 日
(14) この 母 の 出 産 し た 子 の 数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産子 (妊娠満22週以後)	人 胎
(15) 1 医 師 2 助 産 師 3 そ の 他	上 記 の と お り 証 明 す る 。 (住所) (氏名)	令 和 年 月 日 番 地 番 号

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。



NASUSHIOBARA

